



4階ギャラリーに掲示中の実習生自作カレンダー。数字・日付の授業で作りました。

企画・編集 澁谷 健司  
栗又 由利子

6月に入りました。新型コロナウイルス感染の大幅な減少に伴い、入国時の規制も徐々に緩和されつつあります。当校では、まだベトナム人実習生が7日間の待機中にリモート授業を強いられています。多くの実習生が入国直後から対面で授業に参加出来るようになり、教室からは、これまで以上に皆さんの元気な声が聞こえてきています。

一方で、気の緩みからか、休み時間にマスクを外して会話する実習生を時々見かけるようになってきました。会話時のマスク着用と、昼食時の黙食は、日本ではもう暫く必要とされる生活マナーとの考えから、これからも全講習期間を通して指導に取り組み、習慣化を図っていきたいと思います。

## あじけんスコープ Vol.110 ～多国籍クラスは日本語で国際交流！～



※写真撮影の為、マスクを外してもらっています

今月のあじけんスコープは、これまでで最多の6ヶ国の実習生で構成されているクラスを紹介します。

このクラスは中国人2名・モンゴル人5名・タイ人1名・ベトナム人2名・カンボジア人1名・インドネシア人3名の合計6ヶ国14名で構成されています。

当校では、多国籍のクラス編成を基本としていますが、今回のように6ヶ国もの実習生が、バランス良く揃うのは珍しく、教室では日本語を共通言語とした国際交流が積極的に行われていて、「実践的な日本語会話力」の育成に最適な環境となっています。

## 今月の実習生

今月は、梅雨の折、雨が降る日は決まって、靴に左下写真のようなカバーを付けて登校してきているベトナムからの実習生 NGUYEN DUC NAM (ナム) さんをご紹介します。

日本ではこのような靴用のカバーはほとんど見かけませんが、ベトナムでは利用する人が結構いるそうです。



はじめまして。  
私ナムです。ベトナムからきました。いま日本は雨がすごいですから、これを使います。これはとてもべんりです。使ったらくつがよごれなくて、くつに水をいれませんが、使ってからあらってください。なんかいも使えます。とてもべんりでしょう？  
ベトナムで買いました。  
みなさん日本へ行くまえに買っておいください。

# あじけん流日本語授業

## ～あじけん流 教室活動集より①～

今月のあじけん流日本語授業は、「あじけん流教室活動集」の実践編第1弾をお伝えします。この活動集は、休業中の講師研修会で考えた教室活動のアイデアを一冊にまとめたものです。30の文型やテーマから36の活動を考えました。これからこの活動集の「実践編」を少しずつお伝えしたいと思います。

今回の実践編は、「～てもいいですか」の文型の学習です。まず、クラス全体で、動詞のて形を確認し、許可をもらうときに「～てもいいですか」の文型を使用することを確認します(写真①)。次に、実習生をグループ分けし、そのグループそれぞれに違う場所(公園、図書館、教室等)を書いたカードを配布します。実習生は、そのカードに書いてある場所でもいいことなどを確認するような会話を考えます(写真②)。その後、1グループずつ会話文を発表し(写真③)、他の実習生は、その会話はどんな場所について会話をしているか当てます(写真④)。

この活動を行うことで、「～てもいいですか」という許可を求める表現を確認できるだけでなく、日本の公共の場や、寮などでもいいこと、いけないことを教室で確認することができました。国によってそれぞれの場所で認められていることが違うこともあり、日本のルールを聞き、驚いている様子もうかがえました。特に公共の場でのルールなどは、講習中、確認をする機会があまりないので、とてもいい機会になっていると思います。

これからも実習生の役に立ち、そして楽しく学べる授業内容を考えていこうと思っています。

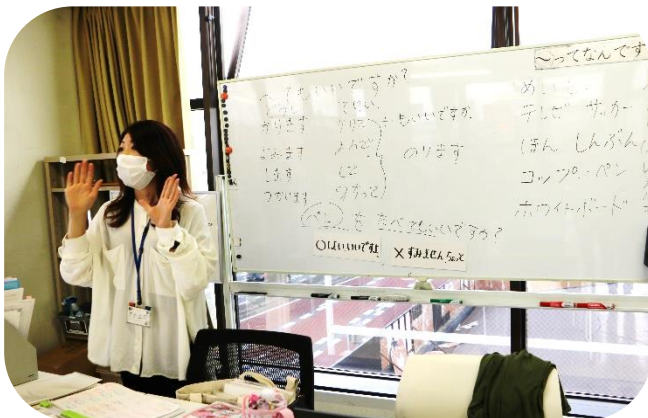


写真1:「て形」の復習等を行ないます



写真2: 会話文を考えます



写真4: どこでの会話かわかったら発表します

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。



写真3: 作った会話を発表します